



地域に役立つIoT研究と 実践事例の紹介



参加費
無料

私は、センサーやマイコンを扱うデバイス技術、データを転送し集約するネットワーク、さらに可視化のためのサービス提供まで、「ハードからアプリケーションまで網羅する情報通信技術」をモットーに研究開発に取り組んでいます。これまで、「ATMでの通話を解析して特殊詐欺を防ぐ」など、いくつかの地域課題解決に挑戦してきました。成果に結びついた事例もあれば、技術が先行し期待通りの結果が得られなかった事例もあります。地域特有の課題解決に向けては、コストが重要な課題です。いかにして安価に、そして短期間でプロトタイプを製作し、実証実験で有用性を示すことができるか、これまでの経験から私なりの提案をさせていただきます。



今年度
着任



講師 井上一成

情報学部 教授

日時

2024年 11 / 13 水

18:30~19:45(18:10~受付)

場所

福知山公立大学3号館2階 3206教室
京都府福知山市字堀3370

プロフィール

横浜国立大学情報工学科卒、
広島大学大学院先端物質科学
研究科半導体集積科学専攻
攻修了、博士(工学)

ルネサスエレクトロニクス株式会社でルーティングほか
ネットワークプロセッサの研究開発と製品事業に従事。
(~2011年3月)

国立高等専門学校機構明石工業高等専門学校電気
情報工学科教授。(~2024年3月)

福知山公立大学情報学部教授。(2024年4月~)

デバイスからネットワークまで、地域型IoTを専門領域とする。

申し込み

11月11日(月)
16時までに
申し込みフォームへ



お車はこちらに
駐車ください。

